

ライスアイランド

RI weekly レポート

123

〒500-8322

岐阜市香取町3-38

電話 058(253)0310

FAX 058(252)5115

2005年 8月 29日

vol.126 担当 田崎

～ シリアル・ルネッサンス～

<http://www.riceisland.co.jp>

小売店へは・・・ 店舗への出張ファーマーズマーケットで集客アップ！

外食には・・・ 自社の野菜の契約産地から、安心な食材で作った料理の提供！

そして生産者には・・・ 生産者ブランド農産加工品を育てよう！

通販など・・・ こだわり食品の産直農産加工品

ファーマーズマーケット同士の売り買いで、来店客に楽しさを！

RIからの、楽しい「農S」のご提案 RIの提案できるコンセプトが「楽しい」農Sとは？

続けられる食の楽しさを伝え、生活スタイルの提案をしていきます

量販店でのファーマーズマ

ーケットのイベント。

顔が見える生産者の農産物コーナーで、安心、安全をアピールできます。

農産物・農産加工品には、その地域でしかないものも発見でき、売れる商品で売り場作りができます。

農産加工品の開発

長野県飯田市に、トマトケチャップ作りの名人がいて、70歳のおばあちゃんですが、作る前から買いの予約が入り、なかなか手に入らないそうです。生産者ブランドとは、生産者の顔が見える商品です。顔が見えるとは、生産者も責任を持って物作りした商品です。農業をできるだけ減らすと虫食いができます。除草剤も使わず作れるものは使わないようにします。加工品づくりにおいても、保存料などの添加物は使わず。作り手も食べるものだから、販売するにも使わない努力を理解してもらえ、環境づくりにお答えします。パイヤー及び商品仕入れ開発担当者の皆様へ
生産者ブランドの農産物加工商品の商品化に向けて、ナショナルブランドとは違う生産者ブランド商品を育てませんか。

食材の契約産地

外食産業（レストラン、惣菜メーカーなど）では、農産物の産地と結びついて、ユーザーに安心して食べてもらえるように、契約農園などの動きが出てきています。

外食産業大手の「ワタミ」では、自社の農園「ワタミファーム」の展開により、同社の食材の農産物は、同農園で収穫した野菜などを使って、お客様に提供しています。また、ファーマーズマーケット「ポケットファームどきどき」の「森のレストラン」では、農産物の産地を、出来る限りメニューに記載したり、掲示したりしてお客様の評価を頂いているそうです。

ファーマーズマーケット（農産物直売所）同士での売り買い。

日本の北の地域では、冬期において農産物が少ない。南の地域のファーマーズマーケットと連携をとって、冬期でも店頭へ並べられ、来店されるお客様に喜んでもらえます。地産地消の考え方で展開している、顔が見える農産物だから、来店されるお客様にも評価いただけているのではないのでしょうか。JAいわて花巻のファーマーズマーケット「かあちゃんダアスコ」では、沖縄、四国、中部地区の各農協の農産物、農産加工品などを陳列して、来店されるお客様に喜ばれています。

RIでは、地域の農産物、農産加工品の販路が拡大することによって、生産者サイドでのやりがい、農業の現場の活性化につながっていくことを切望しています。

加えて、少しでもお役に立てるよう役割を担えればと思っています。

【4回シリーズ：今回は、農sのコンセプトを具体化したアンテナショップについてのお届けです。】

=====

【農産物、農産加工品フェアのご案内】

RIでは、全中、全農、農水省などが協賛し、各地のファーマーズマーケットが参加する「ふるさと回帰フェア2005」に出展予定しています。

開催：17年9月17日（土）10時～17時

場所：東京都千代田区大手町道路の歩行者天国